

# 令和2年度 神奈川県立川崎高等学校 社会人聴講生募集要項

## 県立高校で学ぶ

県立川崎高校では地域や社会に開かれた学校づくりを進めるとともに、社会人の学習機会を拡大するため、平成14年度から一部科目に社会人の方々を聴講生として受け入れ、地域の方々が本校生徒の授業に参加していただける機会としてご利用いただいております。

(高校生を対象とした授業内容です。社会人向けの講座ではありません。その点をご理解の上、お申し込みくださるようお願いいたします。)

## 目 次

|    |          |      |
|----|----------|------|
| 1  | 募集講座     | 1    |
| 2  | 聴講料      | 2    |
| 3  | 聴講の方法    |      |
| 4  | 応募資格     |      |
| 5  | 応募方法     |      |
| 6  | 聴講生の決定方法 |      |
| 7  | 聴講までの手続き | 3    |
| 8  | 修了       |      |
| 9  | 聴講許可の取消  |      |
| 10 | その他の注意事項 |      |
| 11 | 科目の内容等   | 4~16 |
| 12 | 交通案内     | 17   |
|    | 聴講申込書    | 別添   |

◆◆ お申し込み・お問い合わせ先 ◆◆

神奈川県立川崎高等学校

〒210-0845 川崎市川崎区渡田山王町22-6  
TEL (044) 344-5821 (代表)



## 1

## 募集講座

## 時程

1校時：9:00～10:30 / 2校時：10:45～12:15 / 3校時：13:20～14:50 /  
 4校時：15:05～16:35 / 5校時：17:30～19:00 / 6校時：19:20～20:50

|    | 教科名  | 科目名   | 授業日時                 | 単位数 | 募集人数 | 聴講期間 | 詳細  | 全・定の別  |
|----|------|-------|----------------------|-----|------|------|-----|--------|
| 01 | 地理歴史 | 世界史B  | 月2・木2校時<br>火2・金2校時   | 4   | 若干名  | 通年   | P4  | 全      |
| 02 | 地理歴史 | 日本史B  | 火1・金1校時<br>火2・金2校時   | 4   | 若干名  | 通年   | P5  | 全      |
| 03 | 公民   | 政治・経済 | 金1校時<br>金2校時         | 2   | 若干名  | 通年   | P6  | 全      |
| 04 | 数学   | 数学Ⅱ発展 | 月2・木2校時              | 4   | 若干名  | 通年   | P7  | 全      |
| 05 | 数学   | 数学Ⅲ   | 月2・木2校時<br>火1・金1校時   | 4   | 若干名  | 通年   | P8  | 全      |
| 06 | 数学   | 数学研究C | 火2校時<br>水1校時         | 2   | 若干名  | 通年   | P9  | 全      |
| 07 | 理科   | 物理    | 月1・木1校時<br>月3・木3校時   | 4   | 若干名  | 通年   | P10 | 全<br>定 |
| 08 | 理科   | 化学    | 月1・木1校時<br>火1・金1校時   | 4   | 若干名  | 通年   | P11 | 全      |
| 09 | 理科   | 物理研究  | 火3校時<br>水3校時         | 2   | 若干名  | 通年   | P12 | 定      |
| 10 | 芸術   | 書道Ⅰ   | 月2校時<br>金2校時<br>火4校時 | 2   | 若干名  | 通年   | P13 | 全<br>定 |
| 11 | 芸術   | 書道Ⅱ   | 月1校時<br>火3校時<br>火5校時 | 2   | 若干名  | 通年   | P14 | 全<br>定 |
| 12 | 芸術   | 書道Ⅲ   | 月3校時                 | 2   | 若干名  | 通年   | P15 | 定      |
| 13 | 芸術分野 | 実用書道  | 金3校時<br>金4校時         | 2   | 若干名  | 通年   | P16 | 定      |

## 2 聴講料

県の条例により募集する課程ごとに定められた金額です。

1 単位あたり定時制課程は 1,800 円、全日制課程は 4,800 円です。

| 募集課程 | 単位数  | 聴講料          |
|------|------|--------------|
| 定時制  | 1 単位 | 1,800 円(通年)  |
|      | 2 単位 | 3,600 円(通年)  |
|      | 4 単位 | 7,200 円(通年)  |
| 全日制  | 1 単位 | 4,800 円(通年)  |
|      | 2 単位 | 9,600 円(通年)  |
|      | 4 単位 | 19,200 円(通年) |

※1・2校時：全日制課程                      3・4・5・6校時：定時制課程

※その他に教科書代・教材費、交通費等の実費が必要です。

詳細は各講座の「科目の内容等」(P.4～)をお読みください。

## 3 聴講の方法

川崎高校の教育課程に位置づけられた教科・科目のうちから、授業展開上支障のない範囲で社会人の方を聴講生として受け入れています。**授業で実施する実験や実習への参加、レポート提出等は原則として生徒と同様に課されます。**

## 4 応募資格

- ①県内に在住又は勤務する方
- ②中学校卒業相当年齢以上の方
- ③高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）に在籍していない方  
ただし、未成年の方は保護者の承認が必要です。

## 5 応募方法

- (1) 募集期間  
令和2年3月11日（水）～3月17日（火）
- (2) 募集場所及び時間  
申込場所 本校事務室  
受付時間 午前10時～午後5時（土日・祝日を除く）
- (3) 応募書類等
  - 聴講申込書
  - 県内に在住または勤務していることを証明する書類及び生年月日を証明する書類
    - ・県内在住が証明できる書類：(例)自動車運転免許証、健康保険証、住民票等
    - ・県内在勤が証明できる書類：(例)勤務地が明記してある社員証等

## 6 聴講生の決定方法

応募者が各科目の募集人員を上回った場合には、校内で協議し、必要に応じて抽選を行うものとします。(抽選を行う場合、担当者より日時をご連絡いたします)。また、生徒の履修登録状況により、受け入れができなくなる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

## 7 聴講までの手続き

- (1) 聴講生決定の連絡  
4月1日(水)以降、申込者全員に対して文書で結果を連絡します。
- (2) 聴講許可式及び手続き
  - 日時：4月10日(金)午後2時より(予定)
  - 場所：本校 多目的教室1
  - 手続きに必要なもの：聴講にかかる費用(聴講料・教材費等)  
写真2枚(正面上半身脱帽 縦4cm×横3cm)  
※3ヶ月以内に撮影したものをお持ちください。

※手続きは、聴講許可式の前に本校事務室にて行っていただきます。余裕を持ってお越しいただきますようお願いいたします。また、聴講にかかる費用は、お釣りのないようお持ちください。

※当日出席できない方は、事前にご連絡のうえ、4月9日(木)までに本校事務室にお越しいただき聴講の手続きを行なってください。

## 8 修了

- (1) 認定方法  
出席状況、実験や実習への参加、レポート提出等の授業への取組状況を勘案して、科目の目標からみて成果が認められると判断された場合に修了を認定します。
- (2) 修了証書の発行  
校長は、本校での聴講を修了したと認定した方に対して、「聴講修了証書」を発行・交付します。また、聴講証明書が必要な場合には、「県立学校の証明書交付手数料等の徴収に関する条例」(昭和30年神奈川県条例第12号)に基づき、手数料(1通400円)を徴収します。

## 9 聴講許可の取消

次の各号のいずれかに該当する場合には、聴講の許可を取り消させていただくことがあります。

- (1) 学則及びその他の例規に違反したとき。
- (2) 高等学校における教育活動の秩序を乱したとき。
- (3) 高等学校における教育活動に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- (4) 虚偽又は不正な行為により聴講の許可を受けたとき。
- (5) 聴講料を納付しないとき。
- (6) その他校長が必要と認めるとき。

なお、この場合における聴講料の返金はいたしません。

## 10 その他の注意事項

本校においては、

- (1) 敷地内禁煙です。
- (2) 校内では本人確認のため、本校発行のIDカードの着用にご協力をお願いいたします。  
IDカードは、初回の授業の際に授業担当者よりお渡しいたします。
- (3) お車での来校はできません。

## 11 科目の内容等

### 01 世界史B (4単位)

#### 1 授業内容 (予定)

中学校の歴史の授業では世界の歴史も少しありましたが、日本の歴史が中心でした。この「世界史B」では、世界の歴史を古代から現代まで通して勉強します。特に古代から近代までの比重を多くします。

世界にはどのような文化があるのか、その文化がどのように交流していくのか、そして、どのように変化して現代のようになったのかを詳しく勉強します。また、大学受験にも対応できるように最新受験情報も盛り込みます。

日本史と世界史の関連も、取り扱いますので、日本史の素養も必要です。

#### 2 日程

- 前期 4月15日(水)～9月30日(水)
- 後期 10月5日(月)～3月19日(金)
- 上記日程の毎週 月曜日と木曜日 2校時 10時45分～12時15分 (全日制)  
火曜日と金曜日 2校時 10時45分～12時15分 (全日制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

#### 3 募集人員

社会人 若干名

#### 4 費用 聴講料： 19,200円

教科書：『詳説 世界史改訂版』（山川出版社）845円 + 税

副教材：『最新世界史図説タペストリー十八訂版』（帝国書院）870円 + 税

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

#### 5 受講の条件

本校で初めて世界史Bを学ぶ方対象。

## 02 日本史B (4単位)

### 1 授業内容 (予定)

基本的には旧石器時代から現代までの日本社会を、通史を中心として勉強していきます。特に前近代までの比重を多くします。またその中に地域の歴史と文化も取り入れて、「中央」と「地方」の関係性についても考察します。

さらに、実際の遺物や古文書、レプリカ模型などを使いながら、「もの」から見た日本の歴史を探究していきます。そこからは教科書ではわからなかった新たな発見、事実を確認していくことが出来ます。

授業展開では、大学受験にも対応できるように、最新受験情報なども盛り込んでいきます。正しい歴史認識を持ち、未来を見すえた考え方や行動ができるよう、一緒に勉強していきます。国際社会に立った時に日本の歴史についてしっかり説明できるように学習します。

### 2 日程

●前期 4月15日(水)～9月30日(水)

●後期 10月5日(月)～3月19日(金)

●上記日程の毎週 火曜日と金曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)

火曜日と金曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

4 費用 聴講料： 全日制 19,200円

教科書：『詳説 日本史改訂版』(山川出版社)830円 + 税

副教材：『図説 日本史通覧』(帝国書院)861円 + 税

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

### 5 受講の条件

本校で初めて日本史Bを学ぶ方対象。

## 03 政治・経済 (2単位)

### 1 授業内容 (予定)

経済という言葉は、「経世済民」を略したものです。人々を救うお金の仕組みということです。政治も同様で、人々の生活を救い豊かにする仕組みを作り、維持することです。社会の仕組みを理解するには、教科書だけではなく、ニュースに目を向けることが大切ですが、もっと大切なことは、自分やごく近い人たちの生活に注目することです。現代社会で学んだ内容を重複・発展して学ぶ場合があります。

### 2 日程

- 前期 4月15日(水)～9月30日(水)
- 後期 10月5日(月)～3月19日(金)
  
- 上記日程の毎週 金曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)  
金曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用

聴講料： 全日制 9,600円

教科書：『政治経済』（東京書籍）465円 + 税

副教材：『最新図説 政経 2020年度改訂』（浜島書店）880円 + 税

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

### 5 受講の条件

本校で初めて政治・経済を学ぶ方対象。

## 04 数学Ⅱ（発展）（4単位）

### 1 授業内容（予定）

「数学Ⅱ」は「数学Ⅰ」に続いてさらに広い数学的な教養を身につけるために、本格的な高校数学の内容の授業です。日々の積み重ねを大切にして努力してください。

内容(1)「式の割り算・分数式」 (2)「等式・不等式の証明」 (3)「負の数の平方根」  
(4)「3次方程式」 (5)「点と直線」 (6)「円の方程式」 (7)「不等式の領域」  
(8)「三角関数のグラフ」 (9)「加法定理」 (10)「指数関数」 (11)「対数関数」  
(12)「微分法」 (13)「3次関数のグラフ」 (14)「積分法」 (15)「面積」

### 2 日程

- 前期 4月15日（水）～ 9月30日（水）
- 後期 10月5日（月）～ 3月19日（金）

- 上記日程の毎週

数学Ⅱ発展 月曜日と木曜日 2校時 10時45分～12時15分（全日制）

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用 聴講料： 全日制 19,200円

教科書：『改訂版 新編 数学Ⅱ』（数研出版）775円 + 税

副教材：『改訂版 3TRIAL 数学Ⅱ』（数研出版）790円 + 税（別配布解答210円含む）

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

### 5 受講の条件

数学Ⅰ履修済みの方対象

## 05 数学Ⅲ (4単位)

### 1 授業内容 (予定)

「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」で学んだ内容を更に発展させます。

- (1)「平面上の曲線と複素数平面」では、平面上の曲線のいろいろな表示と複素数平面を扱います。
- (2)「極限」では、数列及び関数値を扱います。
- (3)「微分法」及び(4)「積分法」では、多項式関数のほかに分数関数、無理関数、三角関数、指数関数及び対数関数の微分法及び積分法について、数学Ⅱの微分・積分の考えを発展・充実させて扱います。

### 2 日程

- 前期 4月15日(水)～9月30日(水)
- 後期 10月5日(月)～3月19日(金)

#### ●上記日程の毎週

|     |         |     |                    |
|-----|---------|-----|--------------------|
| 数学Ⅲ | 月曜日と木曜日 | 2校時 | 10時45分～12時15分(全日制) |
|     | 火曜日と金曜日 | 1校時 | 9時00分～10時30分(全日制)  |

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を申し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用 聴講料： 全日制 19,200円

教科書：『改訂版 新編 数学Ⅲ』（数研出版）795円 + 税

副教材：『改訂版 3TRIAL 数学Ⅲ』（数研出版）970円 + 税（別配布解答 230円含む）

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

### 5 受講の条件

数学Ⅰ、Ⅱ、A、B 履修済みの方対象  
「数学研究C」を同時に履修すること

## 06 数学研究 C (2単位)

### 1 授業内容 (予定)

数学Ⅲで学習できない(1)「平面上の曲線と複素数平面」を学習し、後期は数学Ⅲ履修者向けの演習を行います。

### 2 日程

●前期 4月15日(水)～9月30日(水)

●後期 10月5日(月)～3月19日(金)

●上記日程の毎週 火曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)

水曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用 聴講料： 全日制 9,600円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

### 5 受講の条件

数学Ⅰ、Ⅱ、A、B 履修済み 及び 数学Ⅲを履修済か同時履修する方対象  
「数学Ⅲ」を同時に履修すること

※教科書・副教材は、「数学Ⅲ」と同じものを使用します。

## 07 物理 (4単位)

### 1 授業内容 (予定)

「物理」では、「物理基礎」で学習した内容を更に進めて、物理学に関する概念や原理・法則を系統的に学習していき、物理学本来のおもしろい内容に踏み込みます。現代テクノロジーの基礎となる内容ですから、物理系工学などに進む人には絶対必要な科目です。「物理研究」を同時に履修してください。

授業内容は以下の通りです。

- ① 様々な運動  
平面上の運動、運動量、円運動、単振動、万有引力、気体分子の運動
- ② 波  
波の伝わり方、音、光
- ③ 電気と磁気  
電気と電流、電流と磁場、電磁誘導と電磁波
- ④ 原子  
電子と光、原子と原子核

### 2 日程

- 前期 4月15日(水)～9月30日(水)
- 後期 10月5日(月)～3月19日(金)
  
- 上記日程の毎週 月曜日と木曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)  
月曜日と木曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用 聴講料:全日制 19,200円 定時制 7,200円

教科書:『高等学校 改訂 物理』(第一学習社)1095円 + 税  
副教材:『セミナー 物理 2020』(第一学習社)800円 + 税

### 5 受講の条件

- ・「物理研究」を同時に履修すること。
- ・「物理基礎」を履修済みであること。
- ・数学Ⅰの二次関数、数学Ⅱの三角関数、数学Bのベクトルの知識を必要とします。

## 08 化学 (4単位)

### 1 授業内容 (予定)

「化学」は、「化学基礎」の履修のあとに学ぶ科目ですが、本校では、「化学基礎」の学習内容の積み残しを学習した後、発展的な学習を行います。この科目では、次のように内容を学習します。

授業内容は以下の通りです。

- ① 酸と塩基 (化学基礎)
- ② 酸化と還元 (化学基礎)
- ③ 物質の状態とその変化
  - ・状態変化とその変化、溶液と平衡
- ④ 物質の変化と平衡
  - ・化学反応とエネルギー、化学反応と化学平衡
- ⑤ 有機化合物の性質と利用
  - ・有機化合物、有機化合物と人間生活
- ⑥ 高分子化合物の性質と利用
  - ・高分子化合物、高分子化合物と人間生活
- ⑦ 無機物質の性質と利用
  - ・典型元素と遷移元素、無機物質と人間生活

### 2 日程

- 前期 4月15日(水)～9月30日(水)
- 後期 10月5日(月)～3月19日(金)

- 上記日程の毎週 月曜日と木曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)  
火曜日と金曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用 聴講料：全日制 19,200円

教科書：『改訂版 化学基礎』(数研出版) 755円 + 税

『新編 化学』(数研出版) 1095円 + 税

副教材：『ダイナミックワイド 図説化学』(東京書籍) 790円 + 税

『リードα 化学基礎+化学 六訂版』(数研出版) 920円 + 税

### 5 受講の条件

- ・「化学基礎」を履修済みであること。

## 09 物理研究 (2単位)

### 1 授業内容 (予定)

受験で物理を使用する生徒を対象に、「物理基礎」「物理」の復習・問題演習を行います。授業内容は以下の通りです。

### 2 日程

- 前期 4月15日(水)～9月30日(水)
- 後期 10月5日(月)～3月19日(金)
  
- 上記日程の毎週 火曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)  
水曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用 聴講料：定時制 3,600円

※教科書・副教材は、「物理」と同じものを使用します。

### 5 受講の条件

- ・「物理」を同時に履修すること。
- ・「物理基礎」を履修済みであること。
- ・数学Ⅰの二次関数、数学Ⅱの三角関数、数学Bのベクトルの知識を必要とします。

## 10 書道 I (2単位)

### 1 授業内容 (予定)

「書道 I」は、小・中学校で学んできた、文字を正しく整えて、読みやすく、迅速に書くことを目標とする「書写」の能力をさらに高めるところから始め、用具や基本的な執筆・用筆法、書道用語など、書道の基礎から学びます。毛筆の特性を理解し、それを扱う楽しさを知ったうえで、さまざまな古典に触れていきます。古典の良さを知り、幅広い表現法を学ぶことで、技術を身につけていき、自由制作に向けての土台作りに重点を置きます。

書道用具を用意していただきます。(必要な書道用具については第1回目の授業で説明します。)

### 2 日程

●前期 4月15日(水)～9月30日(水)

●後期 10月5日(月)～3月19日(金)

●上記日程の毎週 月曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)

金曜日 2校時 10時45分～12時15分(全日制)

火曜日 4校時 15時05分～16時35分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用 聴講料：全日制 9,600円 定時制 3,600円

教科書：『書I』（教育図書）490円 + 税

教材費：3,000円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

### 5 受講の条件等

- ・道具の説明、基本点画の書き方等、未経験の方でも始められる内容なので、どなたでも受講できます。
- ・生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。

## 11 書道Ⅱ (2単位)

### 1 授業内容 (予定)

「書道Ⅰ」で基礎的なものを学んだうえで、さらに幅広い表現法を学び、技術を身につけていきます。てん書や隸書などの古い書体独特の用筆法を体験し、装飾性を知ること、文字の構成の面白さを発見していきます。また、てん刻で多くの作業過程を体験しながら、自分の印を完成させるなど、作品作りの工程を体験し、新たな書の楽しみを発見していきます。

### 2 日程

- 前期 4月15日(水)～9月30日(水)
- 後期 10月5日(月)～3月19日(金)

- 上記日程の毎週 月曜日 1校時 9時00分～10時30分(全日制)
- 火曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)
- 火曜日 5校時 17時30分～19時00分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用 聴講料：全日制 9,600円 定時制 3,600円

教科書：『書Ⅱ』（教育図書）410円 + 税

教材費：3,000円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

### 5 受講の条件

- ・5年以内に書道Ⅰを履修済みであること。
- ・生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。

## 12 書道Ⅲ (2単位)

### 1 授業内容 (予定)

大きな紙での作品創作の時には、動きやすい服 (ジャージ) が必要な場合があります。

「書道Ⅰ」・「書道Ⅱ」で身につけた技術を磨き、さらに古典やいろいろな作品に広く深く触れることで身につけた審美眼や感性を生かし、自由制作にどんどん挑戦していきます。創作学習によって自己の世界を見つめ、それを表現し、作品を生み出す喜びを体験しましょう。

### 2 日程

●前期 4月15日 (水) ~ 9月30日 (水)

●後期 10月5日 (月) ~ 3月19日 (金)

●上記日程の毎週 月曜日 3校時 13時20分~14時50分 (定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。  
その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用 聴講料：3,600円

教科書：『書Ⅲ (高校)』 (光村図書) 395円 + 税

教材費：3,000円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

### 5 受講の条件等

- ・5年以内に書道Ⅱを履修済みであること。
- ・生徒の進度に合わせた、実習活動が可能なこと。

## 13 実用書道 (2単位)

### 1 授業内容 (予定)

生活に即したものとして、文字を正しく美しく書く練習をします。前期はボールペン字、後期は筆ペンを使います。

住所氏名に始まり、封書やはがきの表書き、慶弔袋、年賀状、表札作りなど生活の中での書の美しい書き方を学び、日常に生かすことで、生活に潤いを持たせましょう。

### 2 日程

●前期 4月15日(水)～9月30日(水)

●後期 10月5日(月)～3月19日(金)

●上記日程の毎週 金曜日 3校時 13時20分～14時50分(定時制)

金曜日 4校時 15時05分～16時35分(定時制)

※原則として上記の曜日・時間帯で実施しますが、学校行事等により変更になる場合もあります。その際は、授業担当者を通じてご連絡を差し上げます。

### 3 募集人員

社会人 若干名

### 4 費用 聴講料：定時制 3,600円

副教材：『硬筆レッスン帳』（教育図書）500円 + 税

教材費：3,000円

※教科書・副教材代金については、多少変動する可能性があります。予めご了承ください。

### 5 受講の条件

基本点画の書き方等、未経験の方でも始められる内容なので、どなたでも。

交通案内



(第2号様式)

令和2年 月 日

県立 川 崎 高等学校長 殿

### 聴講申込書

私は、令和2年度、貴校の教育課程における下記の科目の聴講を申し込みます。

| 課程      | 教科名    | 科目名    |
|---------|--------|--------|
| (例) 定時制 | (例) 理科 | (例) 物理 |
|         |        |        |
|         |        |        |
|         |        |        |

〒

住 所 \_\_\_\_\_

ふりがな

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

生年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

電話番号 \_\_\_\_\_

(未成年者にあつては、保護者の同意が必要)

上記、聴講に同意します。

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印